

◆日本共産党は、1世紀の歴史に学び、新たな1世紀に向かいます。戦争させない くらしに希望を

休日当番病・医院

3月10日(日)

- ◆内科 夜間・休日急病センター 旭町 32-0099
- ◆外科 同樹会苦小牧病院 新中野町 36-1221
- ◆歯科 明野歯科クリニック 明野新町 57-2654

診療時間：内科＝9時～翌朝7時、外科＝9時～17時、歯科＝9時～12時。本紙は毎週火曜日に編集のため、その後に休日当番医が変更になってもお知らせすることはできません。ご利用されるときには、あらかじめ電話でお確かめください。



法律相談



3月25日(月)
橋本祐樹弁護士

(定員になり次第締め切り)
日本共産党苦小牧地区委員会
苦小牧市見山町2-2-6 申込56-5002

しんぶん赤旗読者のための

日本共産党 民主苦小牧

発行 日本共産党苦小牧地区委員会

苦小牧市見山町2丁目2番6号 電話 56-5002 fax 56-5086
日本共産党のホームページ <http://www.jcp.or.jp>
苦小牧市議会ホームページ <http://toma-jcp.sakura.ne.jp/>
eメールアドレス commun@rose.ocn.ne.jp

平和で希望ある未来のため自公政治に鉄槌



平和憲法を未来につなぐ

憲法生かす会が宣伝

自民党の裏金政治に怒り心頭

党派を超えて憲法改悪に反対する「平和憲法を生かす苦小牧連絡会」は1日、双葉三条通(バイパス)交差点山手町側でスタンディング宣伝を行いました。64回目です。参加者らは12分に及ぶ「平和憲法を未来につなぐ」と書いた横断幕などを掲げ、自民党の裏金政治を批判しました。



苦小牧の特定利用港湾化に反対 自衛隊の優先利用追及

苦小牧市議会の定例会で4日、日本共産党の小野寺幸恵議員は、一般質問で苦小牧港の特定重要拠点(特定利用港湾)化についてたずねました。政府は、安保3文書に、自衛隊が空港・港湾を円滑に利用できるよう整備すると明記

と訴えました。岸田首相は憲法を変えるたくらみを考え直そうとしていません。「アメリカと一緒に戦争しよう」とし、その仕組みがつくられつつあります。4日に米艦が苦小牧港に入港すると突然発表されましたが許せません。日本は米国の植民地ではありません。自民党政治をやめさせるには、総選挙でみなさんの清き一票で代えることが可能です」と力を込め呼びかけました。

い込んだものです。岸田首相も出席したが、ほとんどこれまでの発言と変わらず非常に残念だ。怒り心頭に発する」「出席者らは、自民党の報告書になぞった答えばかりで、真相を何も語らず実態の解明に至っていない。審査会には罪に問えないから、証人喚問すべきだ」と憤りました。

小野寺議員は、昨年8月の特定利用港湾にかかわる関係閣僚会議では、公共インフラ整備について、自衛隊・海上保安庁のニーズに基づき、空港・港湾等の整備や機能強化をすること、そのうえで、平時から円滑に利用できるようにする必要があると示されていると指摘。「今定例議会で、自衛隊や海上保安庁の優先利用はないと答弁がされているが、円滑な利用、柔軟な利用とは、既存の法律に基づくルールは機能を失ってしまうのではないかと、理事者の見解を求めました。

し、軍事上必要性が高い施設を「特定重要拠点港湾(仮称)」(現在「特定利用港湾」として苦小牧港を候補にあげています。整備には、港湾管理する自治体の合意が必要とされ、昨年10月に苦小牧港管理組合に政府関係者が訪問しています。

◆3・11震災を見つめ続けて
亀田昭雄著(新日本出版社)
3080円(税込) 12年がら撮り続けた被災地の現実と人々の姿を写真した写真集

岩倉博文市長は、「ロシアや北朝鮮のミサイル発射など先行き不透明な情勢にある。国の方向性について理解するが、平素から枠組みを設けるもので今までと変わらず、自衛隊の優先利用を求めるものではない。苦小牧港は北海道の物流の要衝としての役割を果たしていく」と答えました。

小野寺議員は、「特定利用港湾は港を管理する自治体の合意が必要で、何もなければいいが、私たちの指摘どおりならば、国との合意はしないではない」と迫りました。

マイナカード強制になる
健康保険証の
廃止 撤回を
日本共産党

賃上・年金引上で内需拡大

春闘ローカルアクション

苦小牧でも行動



指摘。「私たちのがまんは、外国人投資家を中心とする一部の富裕層を富ませることにしかつなげていません。すべての人が安心して暮らせる社会の実現へ、地域から国民の声を連ね、政治を動かす、経済構造を変えましょう」と響き渡りました。

全国一斉の「ローカルアクションII」に呼応して苦小牧春闘共闘会議(代表幹事横山傑・苦小牧地区労連議長)は2日朝、市役所前の国道沿いで宣伝カーからスタンディング宣伝し、元気に声をあげました。16人が参加。

参加者らは、これまでの物価上昇をはね返すには、今年の春闘で10%を超える賃上げが必要で、今の日本経済に一番必要なのは内需の拡大だと訴えました。

休日当番病・医院

- 17日(日)
- ◆内科 夜間・休日急病センター 旭町 32-0099
 - ◆外科 苦小牧日翔病院 矢代町 72-7000
 - ◆歯科 あおぞら歯科医院 拓勇西町 57-4618
- 20日(水) 春分の日
- ◆内科 夜間・休日急病センター 旭町 32-0099
 - ◆外科 苦小牧泌尿器科・循環器内科 明野新町 57-0455
 - ◆歯科 たかまつ歯科医院 明野新町 57-2300

金権政治「掃へ」。「金権腐敗政治を」掃するための請願署名「に」協力をお願いします。

核のゴミ埋める適地はない

チエルノブイリデー宣伝 畠山氏スピーチ

ように入港してくることも許せない」「物価高に対応できる年金を支給しろ」「郵政は巨額の内部留保を活用し、職員の労働条件を改善するべきだ」などの訴えに、車の運転手らが顔を向けて反応してくれました。

質上げて生活と社会を守ろうー1500枚を、大成町中心に配布しきりました。



原発問題全道連絡会と国民大運動実行委員会は2月26日、雪が降り注ぐ札幌駅前、定例のチエルノブイリデー宣伝を繰り広げました。道原発連の掘り代表委員と米谷道保常任理事、日本共産党の畠山和也元衆院議員らがスピーチしました。

畠山さんは、寿都町と神恵内村で行われていた文献調査の結果として、次の段階である概要調査に適地とされる発表がされたと報告。「原発の安全神話が崩れているのは、能登半島地震の被害を受けた志賀原発の状況を見ても明らかです」と指摘しました。

宣伝に参加した組合員が次々マイクを握り、自分の要求を訴えました。「政治の腐敗は許せない。米艦船が直前の通告であたりの道の大地を汚さない、原発に

●お知らせ
日頃からの愛読ありがとうございます。
本号は3月10日付号と17日付号との合併号となりますので、17日付の発行は休ませていただきます。ご了承ください。
次号の発行は24日付号となります。
民主苦小牧 編集部



国民大運動実行委総会で挨拶(2月28日)

国会かけある記 紙ともこです



岸田政権を 追いつめよう

確定申告で真面目に税金を納める国民をよそ目に、裏金を懐に入れる自民党議員。誰が、いつから、何の目的で裏金をつくったのかと聞いても「知らぬ存ぜぬ」で済まそうとする。「こんなこと許せない!」と国民の怒りが湧き上がり、やつと自民党も「政治倫理審査会」の開催を受け入れました。

ところが日程が決まったら今度は「テレビはいやだ。出ない」と逃げる。このままでは年度内に予算が成立しないと焦った岸田総理が自ら「政治倫理審査会」に出ると勇んだそぶりを見せたものの、何を聞かれても自民党の聞き取り調査をな

能登半島地震から2カ月が過ぎても、今だ生業の被災状況など全容が把握されていない現状があります。被災者の目線から何に力を入れる必要があるのか、直接把握して参議院での論戦に生かしたい。

紙智子(かみ・ともこ) 日本共産党参議院議員